

平成29年度 近畿ブロック大規模災害廃棄物対策セミナー

日時：平成30年2月22日（木）

13:30～17:00

場所：新大阪丸ビル別館4階 4-3号室

◇主催者あいさつ

環境省近畿地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 課長 清丸勝正

◇講演 1

「災害廃棄物をめぐる最新の動き」

公益財団法人 廃棄物・3R研究財団 研究参与 高田光康 氏

<講演概要>

東日本大震災以降、国としても様々な災害廃棄物処理対策を実施してきたが、その後の関東・東北豪雨、熊本地震等においても、新たな課題が見つかるなどしており、災害廃棄物対策は日々見直しが求められています。このような動向について、最新の情報をお話しいたします。

- 休憩 -

◇講演 2

「東日本大震災における災害廃棄物処理の実態」

気仙沼市 市民生活部廃棄物対策課 課長補佐 佐藤克美 氏

<講演概要>

東日本大震災時の気仙沼市における災害廃棄物処理の実態として、災害発生時の職員の状況や対応、市民対応（持ち込まれた問題、発生した問題）、仮置場の確保、腐敗物の処理など緊急性を持ったものの対応など、現場から1次仮置場、一次処理までの内容を中心にお話しいたします。

- 休憩 -

◇講演 3

「事業者が考える災害廃棄物処理対応 ～船舶を用いた災害廃棄物処理について～」

大栄環境株式会社 営業部 課長代理 早川宏明 氏

<講演概要>

平成27年9月の関東・東北豪雨の際に実施した常総市における災害廃棄物処理とともに、「熊本地震」の災害廃棄物処理においても実施した「船舶を用いた災害廃棄物処理」について、具体的な実施内容とともに、事前準備の重要性などについてお話しいたします。

主催：環境省近畿地方環境事務所